

# 大阪大学図書館報

Vol. 16, No. 4 December 1982

## 目 次

- |                   |         |
|-------------------|---------|
| ○ 図書館の利用方法が変わります！ | ○ 会議    |
| ○ 昭和56年度 大型資料購入一覧 | ○ 日程    |
| ○ 図書館委員会委員名簿      | ○ 館内の動き |
| ○ 教官著作寄贈図書        | ○ 人事    |
| ○ 寄贈図書案内          |         |

## 図書館の利用方法が変わります！

### —— 1月から電算化新システムスタート ——

本誌(Vol.16 No. 2 及びNo. 3)で既報いたしましたように、本学附属図書館に、学術情報システム構想の一環として地域センターの機能を担う図書館電算化システムを導入することになりました。このシステムは、地域大学と連係したネットワークシステムを形成すると共に、学内的には、諸図書館(本館、分館、分室等)を結び図書館業務全般にわたるトータルな業務機械化をめざしています。対象業務は、次のとおりです。

1. 図書館資料の収集・整理に関する業務
  - 契約・発注・検収・支払業務 ○ 予算管理・統計業務 ○ 分類・目録・製本・装備業務
2. 図書館資料の運用に関する業務
  - 貸出・返却・予約業務 ○ 在庫管理業務(図書館資料の戸籍の管理を行うもので、研究室等への公用貸出・供用、長期貸出、管理換、供用換、除籍、在庫チェック等の業務がある) ○ 督促状作成・統計業務
3. 図書館間相互協力に関する業務
  - 文献複写業務 ○ 相互貸借業務 ○ 所在検索業務

なお、業務システムとしては、次のものがあげられますが、各システムの詳細については逐次報告の予定ですので、ここでは、簡単にシステムの特徴(又は改善点)にふれるだけに止めます。

#### (1) 図書館管理業務

図書の発注・検収・受入・支払業務から目録・分類等の整理業務まで一貫したシステムで、各種 MARC (機械可読目録 LC-MARC [米国議会図書館]、JP-MARC

〔国立国会図書館〕、日販 MARC 等〕等の利用による図書整理業務の迅速化及び地域総合目録データベースの構築をめざしています。

- ① 主題別図書リスト等による選書サービス。
- ② 発注管理の一元化による重複調整及び未納図書の督促。
- ③ オンラインによる目録情報(書誌及びび所在)の検索サービス。
- ④ 図書費予算の執行状況把握に基づく、予算の計画的執行
- ⑤ 各種冊子体目録の作成及び提供サービス。

等が可能となります。

(2)雑誌管理業務

雑誌の日々の受付業務、外国雑誌の一括購入業務、目録類の編集、作成業務及び製本業務等をトータルでシステム化し、全学逐次総合目録データベースを構築することをめざしています。

- ① オンラインによる書誌及び所蔵サービス。
- ② 雑誌の到着状況(未着、欠号等)把握の迅速化。
- ③ 主題別、部局別等の各種冊子体目録の作成、提供サービス。
- ④ 支払処理および製本作業の迅速化。

等が可能となります。

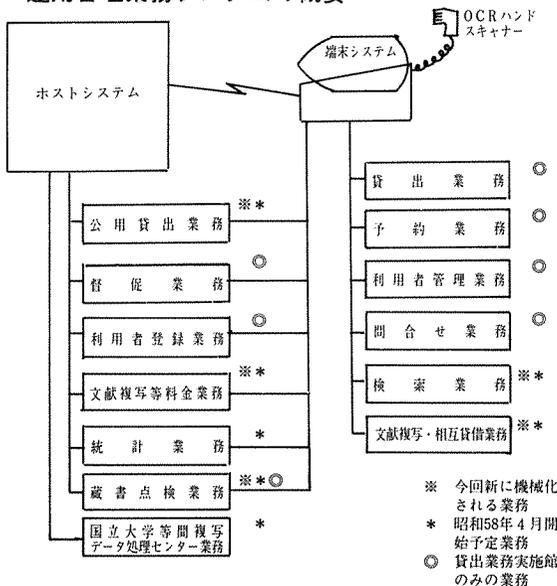
(3)運用管理業務

図書の貸出、返却業務、文献複写、相互貸借業務等が対象。(次の概要参照) 全学的な図書の在庫管理を行い、オンラインによる文献複写・相互貸借の申込サービスと連けいして、図書の共同利用を促進させることをめざしています。

- ① オンラインによるカレントな図書・雑誌の所在情報の即時検索サービス。
- ② 一枚の図書館利用者票による、全学利用の統一化とオンラインによる全学の貸出情報の検索サービス。
- ③ すべての複本に対する予約処理。

- ④ オンラインによる文献複写、相互貸借の申込みサービス。
  - ⑤ 各講座(研究室)別図書リストの作成、配布サービス。
- 等が可能になります。

運用管理業務システムの概要



運用管理業務システムの全体は左図のとおりです。本館で昭和47年から実施してきたシステムに比較すると、※印の業務が新たに機械化される他、全体に大幅な機能アップがはかられています。

以下、昭和58年1月から実施される、貸出システムの変更に ついてお知らせします。

※ 今回新に機械化される業務  
 \* 昭和58年4月開始予定業務  
 ◎ 貸出業務実施館のみの業務

## 開始時期

本館、理学部図書室、基礎工学部図書室…………… 昭和58年1月から  
 中之島分館、吹田分館…………… 昭和58年4月から  
 その他の分館・室…………… 将来計画

当面、貸出業務の機械化は年間貸出冊数1万冊以上の5館・室を予定しています。他の分館・室は貸出冊数の増加等をまっけての将来計画です。

## 貸出規則の変更

館 室	対象資料	貸出冊数	貸 出 期 間	貸出の更新
本 館	一般図書	8冊*	2週間	1回可
	指定図書			
	製本雑誌	1週間*	不可*	
	末製本雑誌	1冊	オーバーナイト貸出	不可
理 学 部 基礎工学部 分 室	一般図書	4冊*	2週間	1回可 基礎工のみ変更 (1週間)*
	指定図書			
	製本雑誌	3日	不可	
	末製本雑誌	1冊		オーバーナイト貸出
中 之 島 吹 田 分 館	一般図書	4冊	1週間	1回可
	指定図書		中之島1週間、吹田3日間	
	製本雑誌	1週間	不可*	
	カセット資料			1回可
末製本雑誌	1冊	オーバーナイト貸出	不可	

- 備考) 1. 今回変更されたのは\*の箇所です。  
 2. 貸出期間をすぎて、なお返却しない延滞資料がある場合は、新たな貸出はできません。延滞日数が一定期間をこえると、すべての延滞資料が返却された日から、延滞日数に等しい期間、貸出停止となります。  
 3. 貸出の更新の可否は左表のとおりですが、予約がされている場合は、予約を優先します。

## 利用者票の交付

貸出システムの変更に伴い、現行の本館閲覧カードは、使えなくなります。新しい利用者票を1月6日以降順次交付します。新しい利用者票は下図のとおりです。なお従来の図書共通貸出券は、閲覧機械化未実施館（薬学部分館、人科分室、微研分室、産研分室、蛋研分室）で使用します。

交付館室	対 象 利 用 者	交付開始
本 館	全学、教職員、学生(理、基で交付の下記を除く)	1月6日から
理 分 室	理学部所属、教職員、院生、学部学生	
基 分 室	基礎工	



備考) 中之島地区、吹田地区の利用者には昭和58年1月～3月の間、本館で利用者票を交付します。4月以降は、それぞれ、中之島分館、吹田分館で交付します。

OCR可読図書ラベル

**貸出手続**

図書を借りるときは、貸出図書に利用者票をそえて、カウンターに提出して下さい。手続きはOCR(光学文字読取)ハンドスキャナーより、利用者コード、図書コードを読みとることによって行われます。なお、利用者票は、貸出図書とともに利用者にお返しします。

**返却手続**

図書の返却のときは、カウンターに設けてある返却台にそのまま返して下さい。利用者票の提示はありません。ただし、引きつづき借りたいときは、利用者票をそえて、掛員に申し出て下さい。

**予約手続**

利用したい図書が、館内に見あたらないときは、予約することができます。カウンターに申し出て、図書貸出予約票(下図)に必要事項を記入して下さい。掛員が、貸出情報を問合せ、予約処理を行います。複本がある場合(同じ図書が何冊もある場合)、最初に返却されたものが利用できます。

貸出システム変更の概要は以上ですが、不明な点は各館室のカウンターに、ご遠慮なくおたずねください。

<b>図書館利用者票</b>		<b>注 意</b>	予約図書名
大学コード	02926	● 図書館を利用する際は、必ずこの利用者票を携帯してください。	登録番号
利用者コード	1111113	● 貸出の際は、この利用者票を提出してください。	<b>図書貸出予約票</b>
氏名	オノガハタ イナヅク 200	● この利用者票は、他人に使用させることはできません。	学部 _____ 学年 _____
部局	文学部	● 紛失した時は、直ちに貸出カウンターまで届出てください。	氏名 _____
学科	哲学科	● 折り曲げたり、汚損しないよう、大切に扱ってください。	利用者コード _____
講義	哲学第一		研究室名 _____
身分	教官		TEL内線 _____
大阪大学附属図書館		本 館 844-1151 内2366・2367 吹田分館 677-5111 内4080・4084 中之島分館 443-5531 内352	受付月日 _____ 連絡月日 _____ 大阪大学附属図書館

新しい利用者票(学内の貸出業務機械化館室で共通で使用します)

図書貸出予約票

**昭和56年度 大型資料購入一覧**

昭和53年度以降、文部省特別配分予算により、高額で入手困難なコレクションを国立大学において購入している。昭和56年度は29大学に外国資料、6大学に国内資料が購入された。これらの資料は全国・地域共同利用を目的とし、各大学の専門研究分野を考慮して決められている。昭和56年度本学には「法学及び国際法関係図書コレクション」が認められ、既に利用できる状態にある。なお、他大学における購入資料は下記の通りである。

<p><b>大学名</b></p> <p>北海道</p> <p>東北</p>	<p><b>図書資料名</b></p> <p>○基礎法学並びに一般史関連コレクション</p> <p>○19世紀英国議会報告</p>	<p><b>茨 城</b></p> <p>○英国政府刊行統計資料集成</p> <p>○ロシア、ソ連書誌・図書館学資料集成</p>
--	---	--

- 筑波 ○バウハウス双書と展覧会目録  
コレクション
- 埼玉 ○経済統計基本文献集
- 千葉 ○米国経済基本統計資料集
- 東京 ○英国政府刊行物コレクション  
○米国連邦議会資料集
- 東京学芸 ○ロシア、ソビエト教育研究雑誌  
コレクション
- 東京芸術 ○交響曲集大成 1720~1840
- 新潟 ○科学史関係文献コレクション
- 長岡技術 ○工学・技術政策関係文献
- 福井 ○ハクリュート協会議書
- 信州 ○アメリカ合衆国経済関係官庁  
及び行政委員会資料
- 名古屋 ○18・19世紀ヨーロッパ総合雑誌  
集成
- 愛知教育 ○保健体育、レクリエーション  
研究文献集成
- 京都 ○ワイマール共和国コレクション
- 京都工織 ○ポスター専門誌1898~1901年
- 大阪 ○法学及び国際法関係図書コレ  
クション
- 大阪教育 ○教育専門誌 Intellect
- 兵庫教育 ○全米カリキュラム資料集
- 神戸 ○国連公式記録集
- 和歌山 ○心身障害者の社会参加と平等  
に関するコレクション
- 鳥取 ○コロンビア大学教育学叢書
- 広島 ○教育資源情報センタードキュ  
メント
- 香川 ○アメリカ合衆国連邦裁判所判  
例集
- 高知 ○中国社会思想史コレクション
- 九州 ○英国議会議事録
- 大分 ○中世教会史叢書

国内資料

- 宇都宮 ○世界農林業センサス
- 群馬 ○柳堂日記
- 山梨 ○障害者の社会参加映画
- 岐阜 ○静嘉堂文庫
- 三重 ○明治・大正・昭和期土地経済  
及び経済統計資料
- 佐賀 ○東寺百合文書

図書館委員会委員名簿 (57. 12. 20. 現在)

委員長	三川教授(図書館長)	教養部	大塚教授	島津教授
文学部	斯波教授 成田教授	言語文化部	石川教授	斎藤教授
人間科学部	茅野教授 森田教授	微生物病研究所	中林知授	三輪谷教授
法学部	林教授 矢崎教授	産業科学研究所	中村教授	金丸教授
経済学部	大澤教授 山下教授	社会科学研究所	新開教授	稲田教授
理学部	森田教授 桑田教授	蛋白質研究所	中川教授	倉橋教授
医学部	◎後藤教授 本庶教授	溶接工学研究所	松田教授	岩本教授
医学部付属病院	園田教授 川島教授	事務局長	水村博昭	
歯学部	八木教授 土谷教授	(オブザーバー)		
薬学部	◎岩田教授 佐々木教授	医療技術短期大学部	山口教授	山地教授
工学部	◎岡田教授 山根教授	◎印：分館長		
基礎工学部	伊藤教授 角谷教授			

附属図書館豊中地区運営委員会委員名簿 (57. 12. 1. 現在)

委員長	大澤教授(経)	人間科学部	森田教授	茅野教授
文学部	斯波教授 成田教授	法学部	林教授	矢崎教授

経済学部	大澤教授	山下教授	言語文化部	石川教授	斎藤教授
理学部	森田教授	桑田教授	社会経済研究所	新開教授	久我教授
基礎工学部	伊藤教授	角谷教授	(オブザーバー)		
教養部	島津教授	大塚教授	医療技術短期大学部	山口教授	山地教授

### 附属図書館中之島分館運営委員会委員名簿 (57. 12. 20. 現在)

分館長	後藤教授(医)	薬学部	岩田教授	三浦教授	
医学部	松本教授	本庶教授	微生物病研究所	中林教授	松田教授
医学部附属病院	園田教授	川島教授	蛋白質研究所	中川教授	倉橋教授
歯学部	八木教授	土谷教授			

### 附属図書館吹田地区運営委員会委員名簿 (57. 12. 1. 現在)

分館長	岡田教授(工)	産業科学研究所	中村教授	金丸教授	
工学部	山根教授	児玉教授	溶接工学研究所	松田教授	岩本教授

### 附属図書館薬学部分館運営委員会委員名簿 (57. 12. 20. 現在)

分館長	岩田教授	委員	今西助教授
委員	西原助教授	委員	池田助教授
委員	三村助教授		

### 教官著作寄贈図書

#### —— 本 館 ——

宮地 裕(文・教授)  
慣用句の意味と用法 宮地 裕著  
(明治書院 昭57)

藤井治彦(文・助教授)  
竹友藻風選集 1—2巻 藤井治彦編  
(南雲堂 昭57)

上田 篤(工・教授)  
ブラジル南部外国人移住地域における住文化変容に関する比較調査(昭和55年度文部省科研費調査報告書)  
(大阪大学工学部 昭57)

榎原 猛(教・教授)  
表現権理論の新展開 榎原 猛著  
(法律文化社 昭57)

山田邦男(教・講師)  
禪 長岡禪塾 山田邦男編  
(長岡禪塾 昭55)

—— 中之島分館 ——  
今井清博(医・講師)

Allosteric effects in haemoglobin.  
by Kiyohiro Imai  
(Cambridge Univ. Pr. 1982)

岡田 宏(歯・教授)  
歯内治療学 岡田宏他著  
(医歯薬出版 昭57)

八木俊雄(歯・教授)  
小口腔病理学 八木俊雄他著 (小教科書シリーズ5) (学建書院 昭57)

川俣順一(微研・名誉教授)  
病患モデル動物ハンドブック No. 2  
川俣順一〔他〕編 (医歯薬出版 昭57)

三輪谷 俊夫(微研・教授)  
図説臨床検査法 細菌・真菌学 三輪谷俊夫編 (医歯薬出版 昭57)

#### —— 吹田分館 ——

小松定夫(工・教授)  
鋼構造の補鋼設計 小松定夫編  
(森北出版 昭57)

足立吟也(工・助教授)

無機材料科学 足立吟也他編 (化学モノ  
グラフ 33) (化学同人 昭57)

— 薬学分館 —

米虫節夫(薬・助手)

病院内清潔区域の殺菌処理と微生物汚染  
制御 日本防菌防黴学会、環境殺菌工学  
研究会共編 (文教出版 昭57)

医系・薬系の人々のための生物統計学入  
門 D.Colquhoun 著 楠 正、米虫節夫、  
磯貝恭史翻訳監修

(医薬ジャーナル社 昭57)

平岡栄一(医病)

病院薬局研修マニュアル 阪大病院薬学  
研究会編 平岡栄一監修

(薬業時報社 昭57)

## 寄 贈 図 書 案 内

### 〈湯川秀樹博士著書の寄贈〉

本学元名誉教授であり、ノーベル賞授賞者の故湯川秀樹博士の夫人、湯川スミ氏より、湯川博士著書40冊が寄贈された。寄贈図書は、京都大学助教授小沼通二氏を通じ本学湯川記念室(運営委員長 森田理学部教授)に贈られたものを、森田教授が図書館に寄贈されたものである。湯川記念室にない17冊は、同記念室に、その他の23冊は、本館開架図書として利用することが出来る。

主なものは、○創造的人間(1967刊)○天才の世界(1973)○現代科学と人間(1977)○学問の世界対談集(1981)○素粒子の探求(1965)○平和時代を創造するために(1973)○物理の世界(1964)などである。

### 〈雑誌 Life バックナンバーの寄贈〉

本学教養部長山泰孝教授より英文雑誌 Life (1936年創刊)のバックナンバー Vol.1～11, 15, 27(1936～1959年)が寄贈された。本学では Vol. 14, 16～29, 71～73(以後廃刊)までの所蔵であったので、これで戦前から戦後にかけてのかなりの部分が補充された。また、同誌に掲載されている写真は、世界的に有名なカメラマンによって撮影されたものが多く、写真の資料としても活用出来ると思われる。なお同教授からは他に鷗外全集第1巻～18巻(大正12年)、漱石全集第1巻～第13巻、別冊(大正12年)など約50冊が寄贈された。

## 会 議

### — 分 館 長 会 議 —

57. 7. 6 (火)

16:00～18:20 (館長室)

報告事項 1.図書館電算機種選定について 2.大阪大学学術情報問題懇談会について  
3.学術情報センター(文部省)について 4.昭和58年度新規概算要求について 5.図書館長選考日程についてそれぞれ報告があった。

協議事項 1.昭和57年度予算配分(案)について資料にもとづき説明原案通り承認された  
2.図書館電算化システムについて資料にもとづき機器構成の概略およびシステム化の理念について説明があり了承され、図書館委員会にも諮ることになった。

### — 附属図書館豊中地区運営委員会 —

57. 7. 12 (月)

13:35～14:15 (本館会議室)

報告事項 昭和57年度基本参考図書について前回で協議のとおり了承された旨報告があった。

協議事項 図書館電算化システムについて資料にもとづき機器構成とシステムの理念および導入におけるコンピュータ本体の設置場所等について説明がありました。

— 図書館委員会 —

57. 7. 12 (月) 15:05~16:30 (本館会議室)

報告事項 1. 図書館電算機導入について 2. 大阪大学学術情報問題懇談会について 3. 学術情報センター(文部省)について 4. 昭和58年度新規概算要求についてそれぞれ報告があった。

協議事項 1. 昭和57年度予算配分(案)について資料にもとづき説明原案通り承認された 2. 図書館電算化システムについて種々協議の結果システムの構成等について承認された 3. 図書館長選考について選考基準および手続日程が説明され承認された。

— 附属図書館中之島分館運営委員会 —

57. 7. 14 (水) 15:00~16:30 (中之島分館会議室)

報告事項 1. 中之島分館図書選定小委員会について 2. 火災警報装置取付工事のための特別予算について 3. 中之島分館現行受入学術雑誌リスト1982年版の刊行予定についてそれぞれ報告があった。

協議事項 1. 昭和57年度予算について部局別資料費(案)および当初予算実行計画(案)について協議の結果原案通り承認された 2. S D I 文献検索料金の利用者負担について検討の結果費用についても利用者負担とすることが了承された。

— 附属図書館吹田地区運営委員会 —

57. 7. 30 (金) 10:00~11:10 (吹田分館会議室)

報告事項 1. 昭和57年度吹田分館予算について 2. 参考図書費について 3. 図書館電算化システムについてそれぞれ報告があった。

協議事項 産業科学研究所への運営費の一部配分について例年どおり配分することが了承された。

— 分館長会議 —

57. 10. 15 (金) 15:00~17:15 (館長室)

報告事項 1. 大阪大学情報問題懇談会について 2. 図書館業務電算化システムについて 3. 次期附属図書館長候補者選考についてそれぞれ報告があった。

協議事項 昭和58年度外国雑誌の購入について文部省外国雑誌購入費(第1種)の予算減額に伴う対応について種々協議の結果各地区で検討することになった。

— 図書館委員会 —

57. 10. 18 (月) 14:00~17:00 (本館会議室)

報告事項 1. 大阪大学学術情報問題懇談会について 2. 図書館業務電算化システムについてそれぞれ報告があった。

協議事項 次期附属図書館長候補者選考について大阪大学附属図書館長選考基準にもとづいて投票が行われ、工学部三川禮教授を次期館長候補者として推薦することが決定された。

— 薬学部分館運営委員会 —

57. 11. 26 (木) 10:00~10:30 (薬学部会議室)

協議事項 薬学部分館長の改選について 現分館長北川勲教授が昭和57年12月19日付で任期満了となるため、後任分館長の選出にあたり、投票をおこない、岩田宙三教授を選出した。

## ■■■■■■■■■■ 日 程 ■■■■■■■■■■

57. 7. 6. 分館長会議 (本館)
57. 7. 7. 第1回大阪大学学術情報問題懇談会 (本館)
57. 7. 9. 第21回国公立大学図書館協力委員会文献複写委員会 (関西大学)
57. 7. 12. 附属図書館豊中地区運営委員会 (本館)
57. 7. 12. 図書館委員会 (本館)
57. 7. 14. 附属図書館中之島地区運営委員会 (中之島分館)
57. 7. 30. 附属図書館吹田地区運営委員会 (吹田分館)
57. 8. 6. 第2回大阪大学学術情報問題懇談会 (本館)
57. 9.  $\frac{1}{3}$ . 第17回医学図書館員研究集会 (関西地区大学セミナーハウス)
57. 9. 6. 第3回大阪大学情報問題懇談会 (本館)
57. 9.  $\frac{7}{8}$ . 第3回大学図書館研究集会 (立命館大学)
57. 9. 9. 第7回近畿地区国公立大学図書館協議会館長・事務(部・課)長連絡会議  
(紀の国会館)
57. 9. 20. 第22回国公立大学図書館協力委員会文献複写委員会(大阪ガーデンパレス)
57. 9. 21. 近畿地区業務電算化システムに関する説明・検討会 (本館)
57. 10. 7. 第56次国立七大学附属図書館協議会及び第15回国立七大学附属図書館部課長  
会議 (東京大学)
57. 10. 12. 第4回大阪大学学術情報問題懇談会 (本館)
57. 10. 15. 分館長会議 (本館)
57. 10. 18. 図書館委員会 (本館)
57. 10. 21. 中之島分館運営委員会 (中之島分館)
57. 10. 21. 第19回大学図書館国際連絡委員会総会 (東京大学)
57. 10. 25. 第23回国公立大学図書館協力委員会文献複写委員会 (関西大学)
57. 10.  $\frac{28}{29}$ . 第53回日本医学図書館協議会総会 (京都ホテル)
57. 10. 29. 吹田地区外国雑誌検討小委員会 (吹田分館)
57. 11. 4. 第24回国公立大学図書館協力委員会文献複写委員会 (関西大学)
57. 11.  $\frac{10}{12}$ . 昭和57年度第1回国立大学図書館協議会常務理事会及び第2回理事会  
(勾当台会館・仙台市)
57. 11. 15. 第5回大阪大学学術情報問題懇談会 (本館)
57. 11. 19. 第10回国公立大学図書館協力委員会 (立命館大学)
57. 11. 26. 薬学部分館運営委員会 (薬学部会議室)

## ■■■■■■■■■■ 館内の動き ■■■■■■■■■■

### 図書館オリエンテーション

4月7日入学宣誓式当日、館長代理後藤中之島分館長より新生を対象とした図書館概要についてのオリエンテーションが行われた。4月15日から1週間は館内オリエンテーションがあり閲覧、参考部門から図書館利用の説明と館内案内を行った。また、6月29日から学部別に文学部、法学部、経済学部の学部進学生を対象に計4回、作成パンフレットと文献を基に、文献調査資料の紹介と文献の収集についてのオリエンテーションを行った。

## 大阪大学逐次刊行物目録 和文編 1982年版刊行する

昭和56年10月1日現在を調査時点とした逐次刊行物 和文編の所蔵目録が刊行され、各図書館(室)、部局資料室および教官に配布した。今回の目録は雑誌、年刊の他に新たに新聞、雑誌の複製版と加除式の判例・法規集など計約7,400タイトルを収録している。機械検索の際のコードとして利用できるISSNも記載した。この目録により、本学所蔵の逐次刊行物を、学内・外の知的財産として利用することになれば幸いです。

 人 事 

57. 6. 12. 採用 吉野 雅成 閲覧課閲覧第一掛事務補佐員  
 57. 8. 1. 配置換 平林 和子 閲覧課参考掛(医学情報課運用掛)  
 57. 8. 1. 〃 森 三枝子 医学情報課運用掛主任(閲覧課参考掛情報処理主任)  
 57. 8. 1. 併任 水谷 幸子 微生物病研究所に併任する  
 57. 8. 1. 配置換 木村 和子 整理課和漢書目録掛事務補佐員(整理課庶務掛)  
 57. 8. 1. 〃 金子 真弓 整理課庶務掛事務補佐員(整理課会計掛)  
 57. 8. 1. 〃 森山 英子 整理課受入掛事務補佐員(整理課和漢書目録掛)  
 57. 8. 1. 〃 前田 洋子 医学情報課参考調査協力掛事務補佐員(医学情報課運用掛)  
 57. 8. 1. 〃 山田 まり 医学情報課目録掛事務補佐員(医学情報課運用掛)  
 57. 8. 1. 採用 植山はつみ 整理課会計掛事務補佐員  
 57. 8. 1. 辞職 中井 恵子 整理課受入掛事務補佐員  
 57. 8. 1. 〃 平井 典子 医学情報課目録掛事務補佐員  
 57. 8. 1. 〃 池田 三郎 医学情報課運用掛事務補佐員  
 57. 8. 7. 〃 竹内 美子 吹田分館受入掛事務補佐員  
 57. 9. 1. 採用 瀬尾実喜子 吹田分館受入掛事務補佐員  
 57. 9. 1. 〃 和田英里子 医学情報課運用掛事務補佐員  
 57. 9. 1. 辞職 下原 久子 整理課受入掛事務補佐員  
 57. 9. 8. 採用 佐藤 慶子 整理課受入掛事務補佐員  
 57. 10. 1. 配置換 後藤 登 医学情報課受入掛(医学情報課目録掛)  
 57. 10. 1. 〃 井関 泰夫 医学情報課目録掛(医学情報課受入掛)  
 57. 10. 1. 〃 市塚美和子 医学情報課受入掛事務補佐員(医学情報課目録掛)  
 57. 10. 1. 採用 宮本 公子 医学情報課運用掛事務補佐員  
 57. 10. 1. 〃 植山ますみ 医学情報課受入掛事務補佐員  
 57. 10. 1. 〃 塩山 洋 閲覧課参考掛事務補佐員  
 57. 10. 1. 辞職 賀川 洋子 医学情報課受入掛事務補佐員  
 57. 10. 5. 休職 毛利 令子  
 57. 10. 26. 辞職 佐藤 慶子 整理課受入掛事務補佐員  
 57. 11. 1. 採用 丹野 輝代 整理課受入掛事務補佐員

## 大阪大学附属図書館長交替

57. 11. 30. 任期満了 山田 信夫(文学部 教授)  
 57. 12. 1. 就任 三川 禮(工学部 教授)